



つねとみ

健康に関することいろいろ

その1 全国学童歯みがき大会

6月4日のむし歯予防デーに合わせ、本校の6年生が全国学童歯みがき大会に参加しました。これは、延岡歯科医師会の協力を得て行うもので、インターネットで全国とつながり、歯と口の健康についてのクイズや実習を通して上手な歯のみがき方を学ぶものです。毎年6年生が参加しています。今回は指導に、歯科医2名、歯科衛生士6名の皆さんが来てくださり、歯みがきの指導などをしていただきました。6年生にとっては専門家から丁寧に歯のみがき方を教わったので、大変よい経験だったと思います。そのみがき方を下級生や家族に伝えてほしいと思います。



その2 ミガクンジャー見参!

6月3日の全校朝会で養護教諭の佐藤先生が歯みがきの大切さを全校児童に説明していると突然、ばい菌のミュータンス菌が現れ暴れ始めました。するとそこに、歯みがき戦隊ミガクンジャーの5人(イエロー、ブルー、レッド、グリーン、ピンク)が助けに来てくれ、いろいろな歯みがきの技を使ってばい菌をやつけてくれました。子どもたちは大喜びで、歯みがきの大切さを学んだことでしょう。

ミガクンジャーの皆さん、本当にありがとう!しかし、その正体は誰なのか全くわかりません……。とにかく、本校の職員はすごいです。やるときはやります!!



【ミガクンジャーとばい菌】

その3 家族健康教室

6月6日の学校保健委員会で「家族健康教室」があり、全校児童と全職員、保護者38名が参加しました。講師に九州保健福祉大学薬学部の佐藤圭創教授を招き、「感染症予防」についての講話や実技指導をしていただきました。お手伝いに九保大の学生さんや延岡健寿健康ささえ愛隊の皆さんが来てくださり、子どもたちに実験を通して、手の正しい洗い方や正しいマスクの付け方など、これからすぐにでも役立つ内容を指導していただきました。ぜひ家庭でも実践してほしいです。



【佐藤教授のお話】

その4 減塩のお話

学校保健委員会の後、市の健康長寿推進室の方から、延岡市が取り組んでいる「減塩」についての話がありました。延岡市は高血圧になる人の割合が高いそうで、子どものうちから減塩に慣れさせてほしいということでした。この時は、市のマスコットである「のぼる君」も参加したので、子どもたちは大喜びでした。【のぼる君とハイタッチ】



楽しかったPTAミニバレー大会

6月6日の午後、PTAミニバレーボール大会がありました。1年から6年までのチームが参加し、それほど勝ち負けにはこだわらず、好プレイ、珍プレイありの和気あいあいとした楽しい大会でした。結果は優勝5の1A、準優勝5の1B、3位5の2という具合で5年が大活躍でした。また、応援賞は6年生でした。どの学年も工夫を凝らし、子どもたちが精一杯の声を出して応援をしてくれました。保護者のプレイを子どもたちが一緒になって応援するという、ほのぼのとした楽しい大会でした。計画・準備・運営をしてくださったPTA事業部の皆さん、ありがとうございました。



【完全優勝の5年生】



【応援賞の6年生】

恒小あるある! ? その②

体育館の入口横に掲揚台のポールがあるのをご存知ですか?昭和48年度卒業生の卒業記念ですが、これは1964年の東京オリンピックの時のメインスタジアムに使われた国旗掲揚のポールらしいです。寄贈者は第38回卒業生の宮脇脩氏と記してあります。すごいですねえ。東京オリンピックですよ!大会は昭和39年でしたから、まだ生まれていない方が多いかとは思いますが、あのバレーの東洋の魔女やマラソンの円谷選手やアベ選手、体操の遠藤選手たちが活躍しました。その時の国旗掲揚のポールが恒富小にあるわけです。寄贈された宮脇氏がどのような関係者かはわかりませんが、さすが伝統の恒富小という感じですよ。学校にいらっしやっただ際にご覧ください。